

麻疹の発生状況



国立感染症研究所・麻疹対策技術支援チーム



発表の内容

- 麻しんの発生動向
 - 週別報告数
 - 都道府県別百万対報告数
 - 年齢群別接種歴別報告数
 - 病型別報告数、報告数割合
 - 届出項目の変更に関する報告
- 風しんの発生動向
- まとめと今後の課題



麻疹発生動向



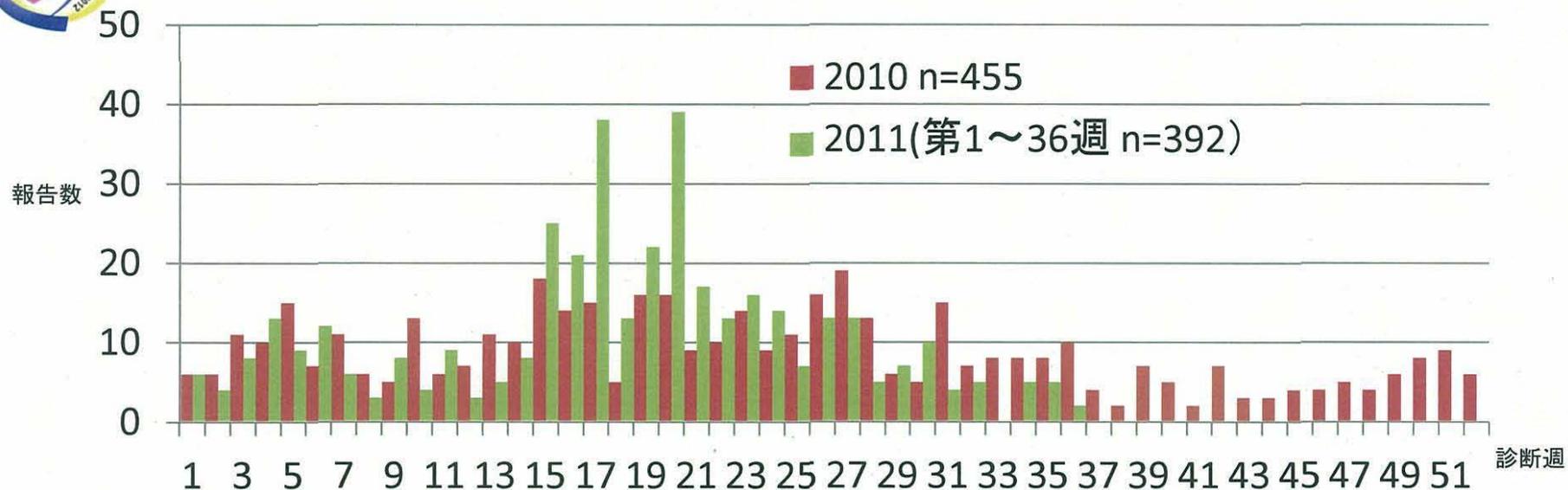
週別麻疹報告数の推移

2008～2011

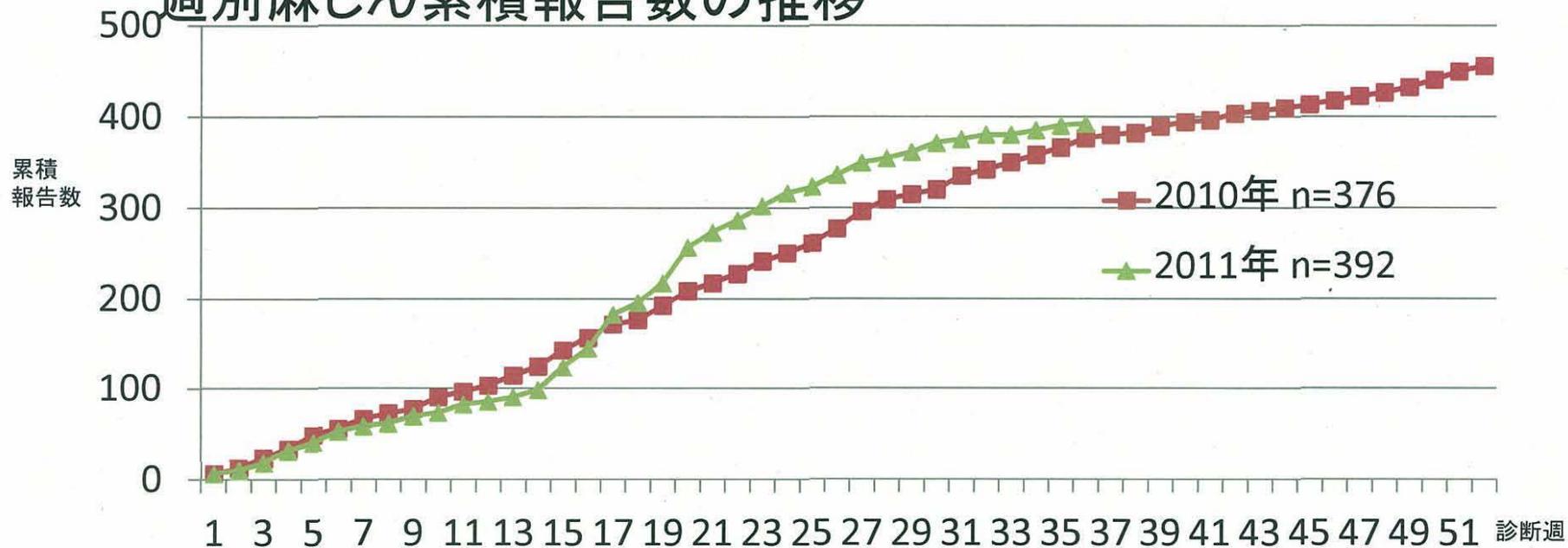




2010年～2011年週別麻疹報告数の推移

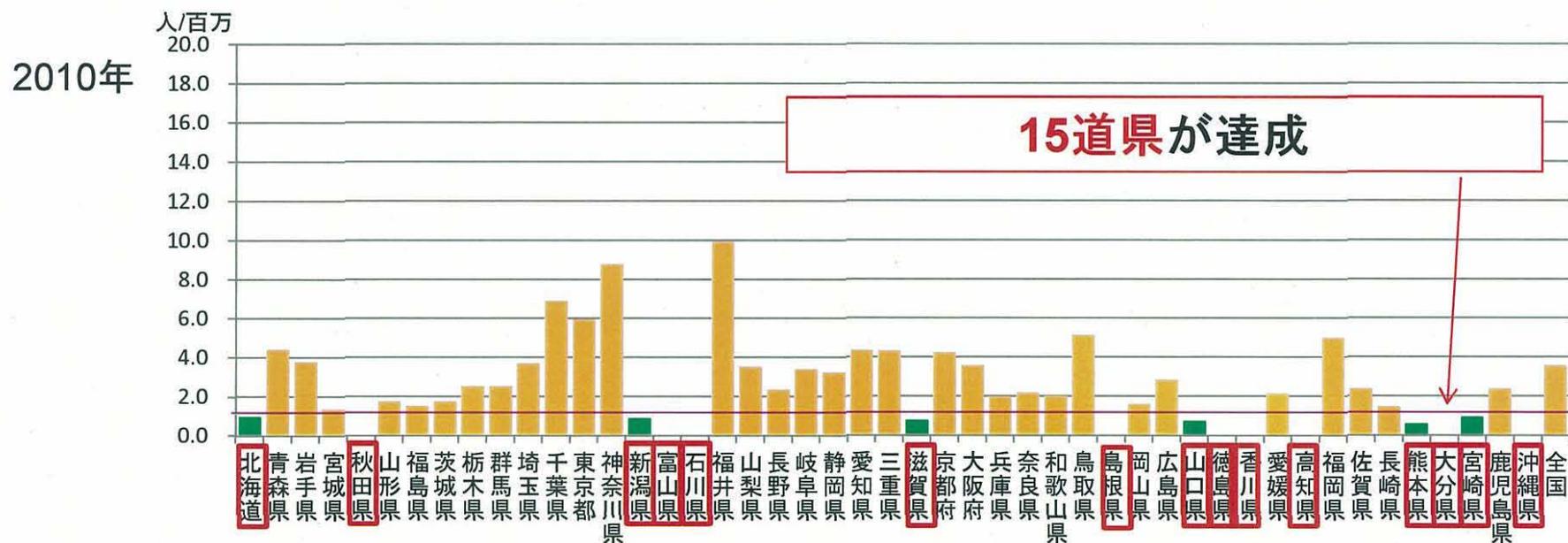
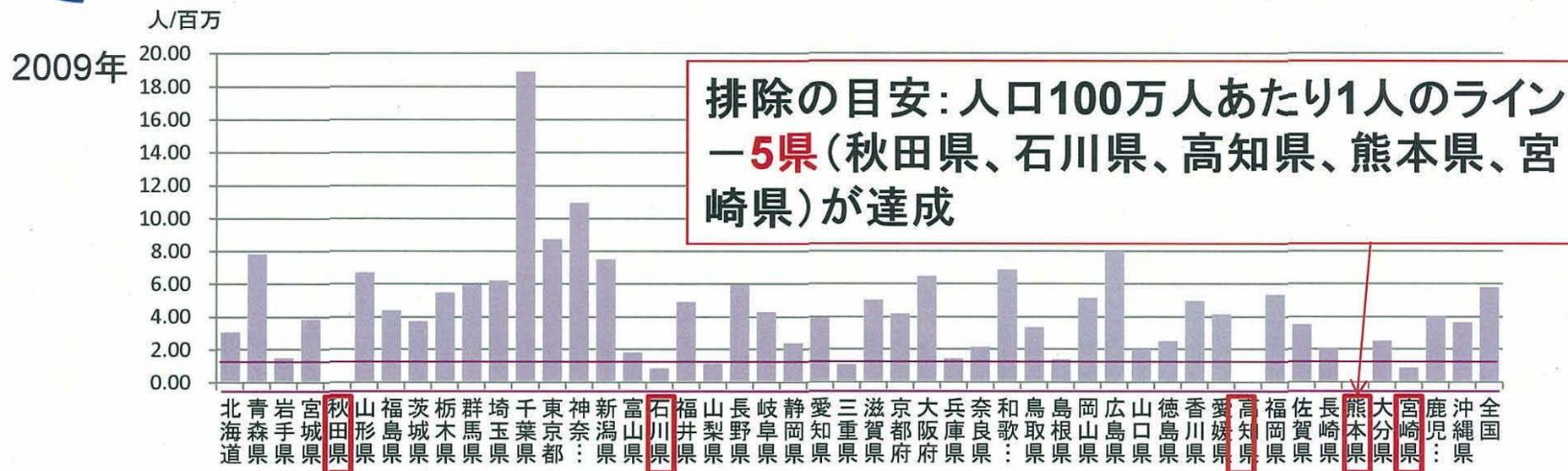


週別麻疹累積報告数の推移





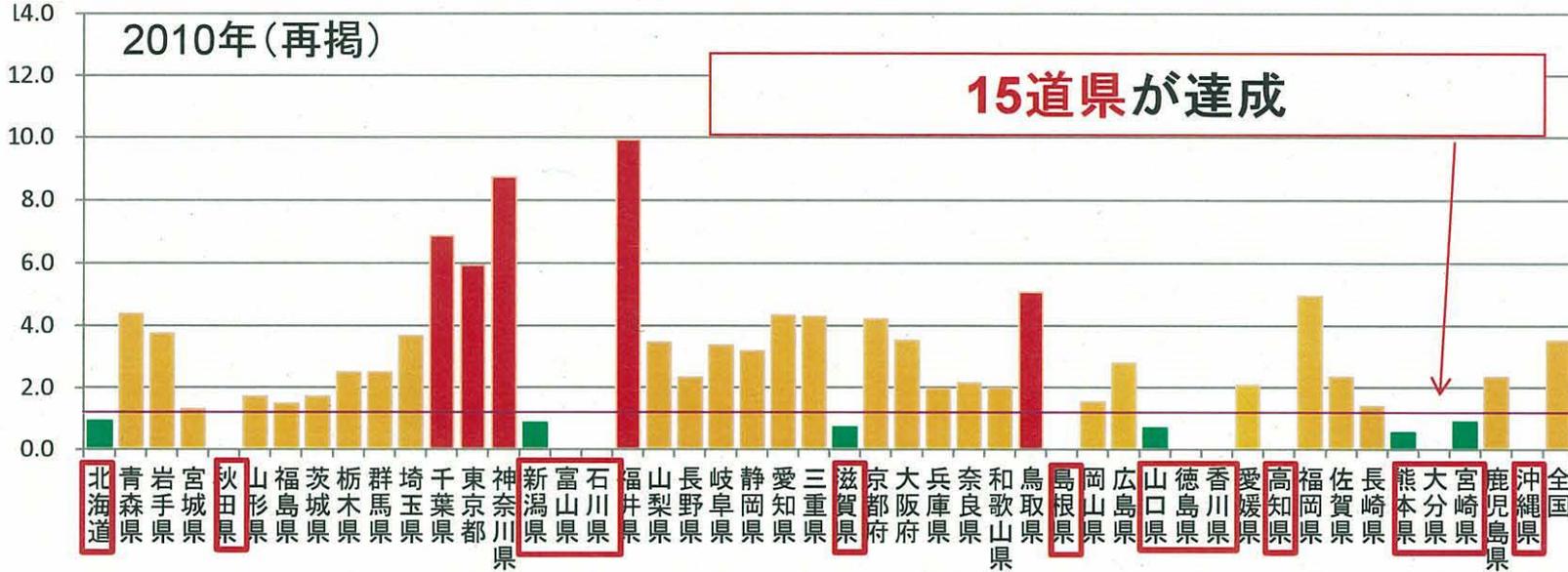
都道府県別人口百万対麻しん報告数



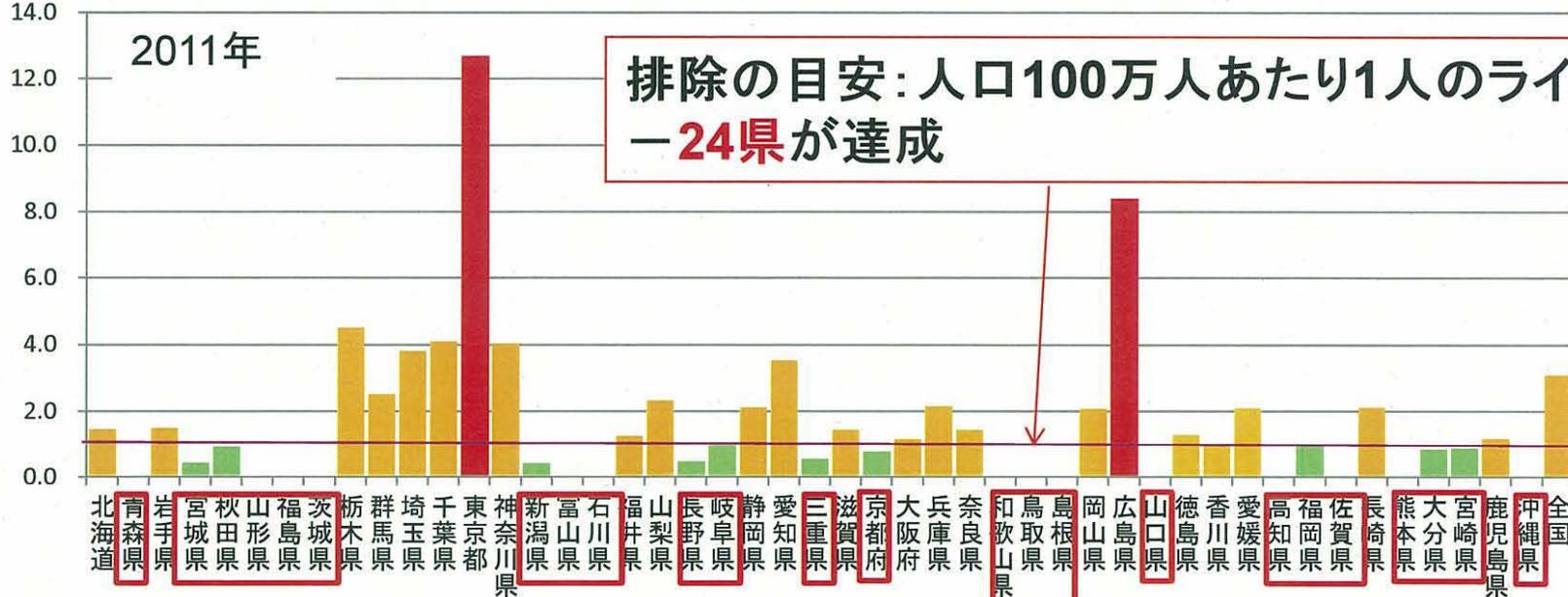


都道府県別人口百万対麻疹報告数

人/百万



人/百万

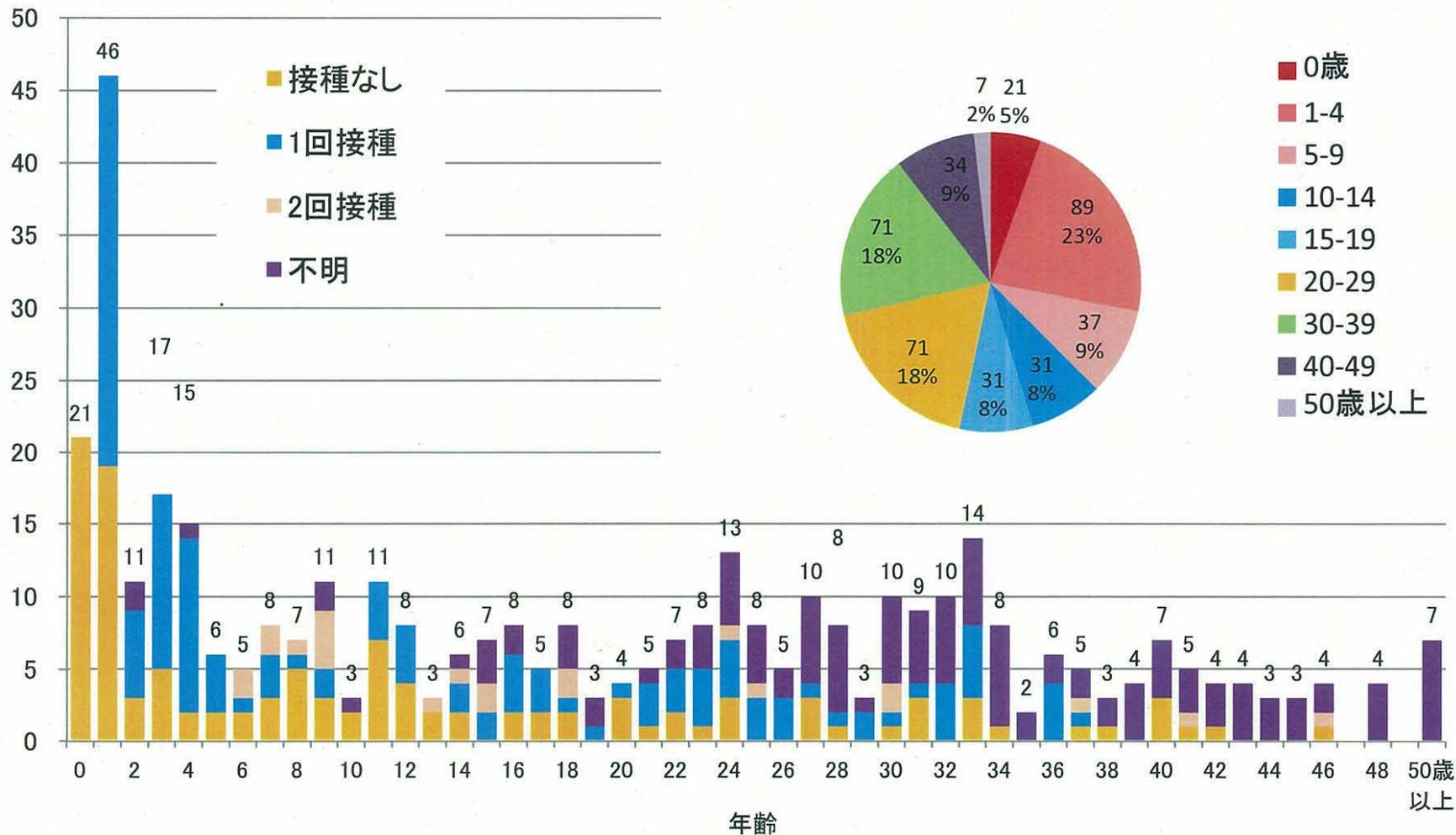


感染症発生動向調査 2011 年 9 月 14 日
現在



年齢別接種歴別麻疹累積報告数 2011年第1週～36週 (n=392)

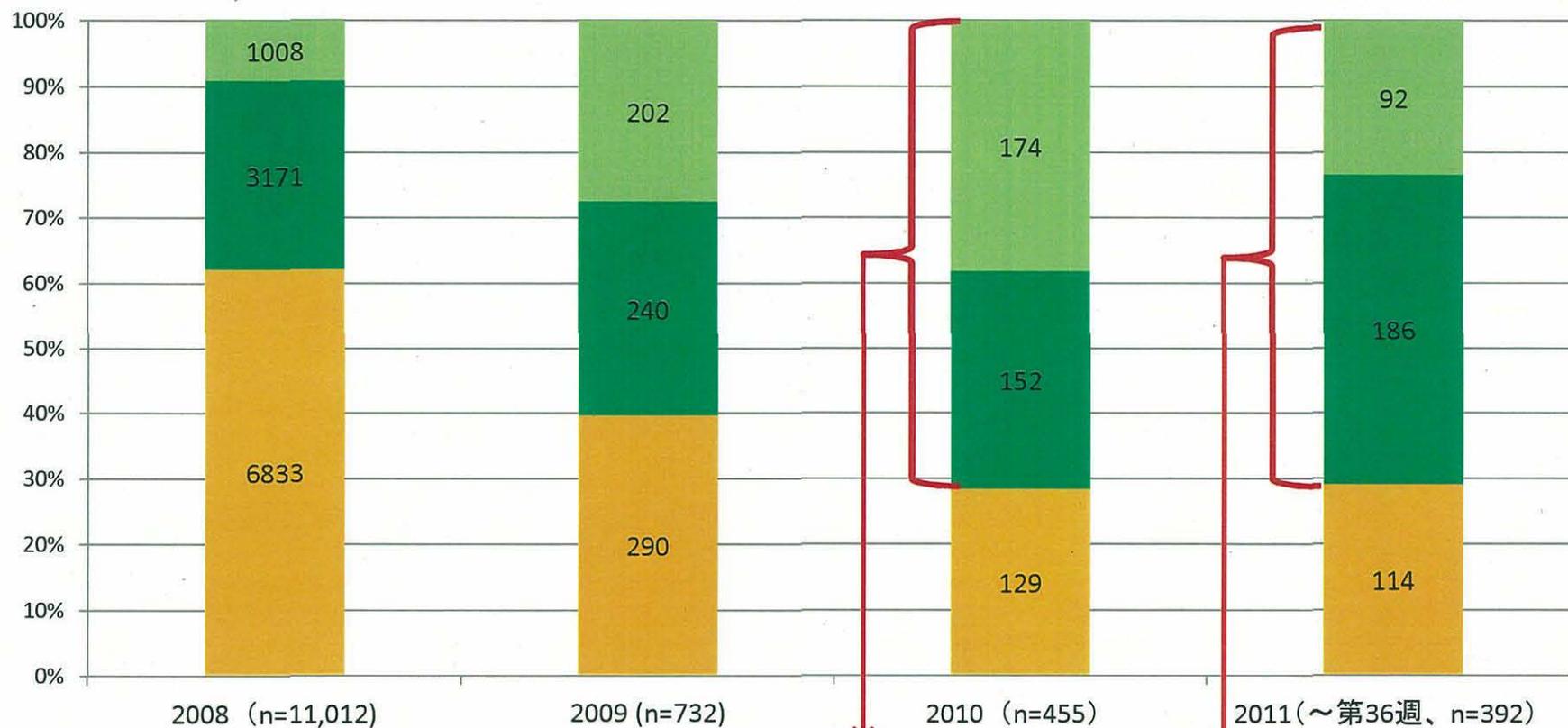
報告数





病型別麻しん報告数 検査診断例の割合の推移

■ 臨床診断例 ■ 検査診断例 ■ 修飾麻しん(検査診断例)



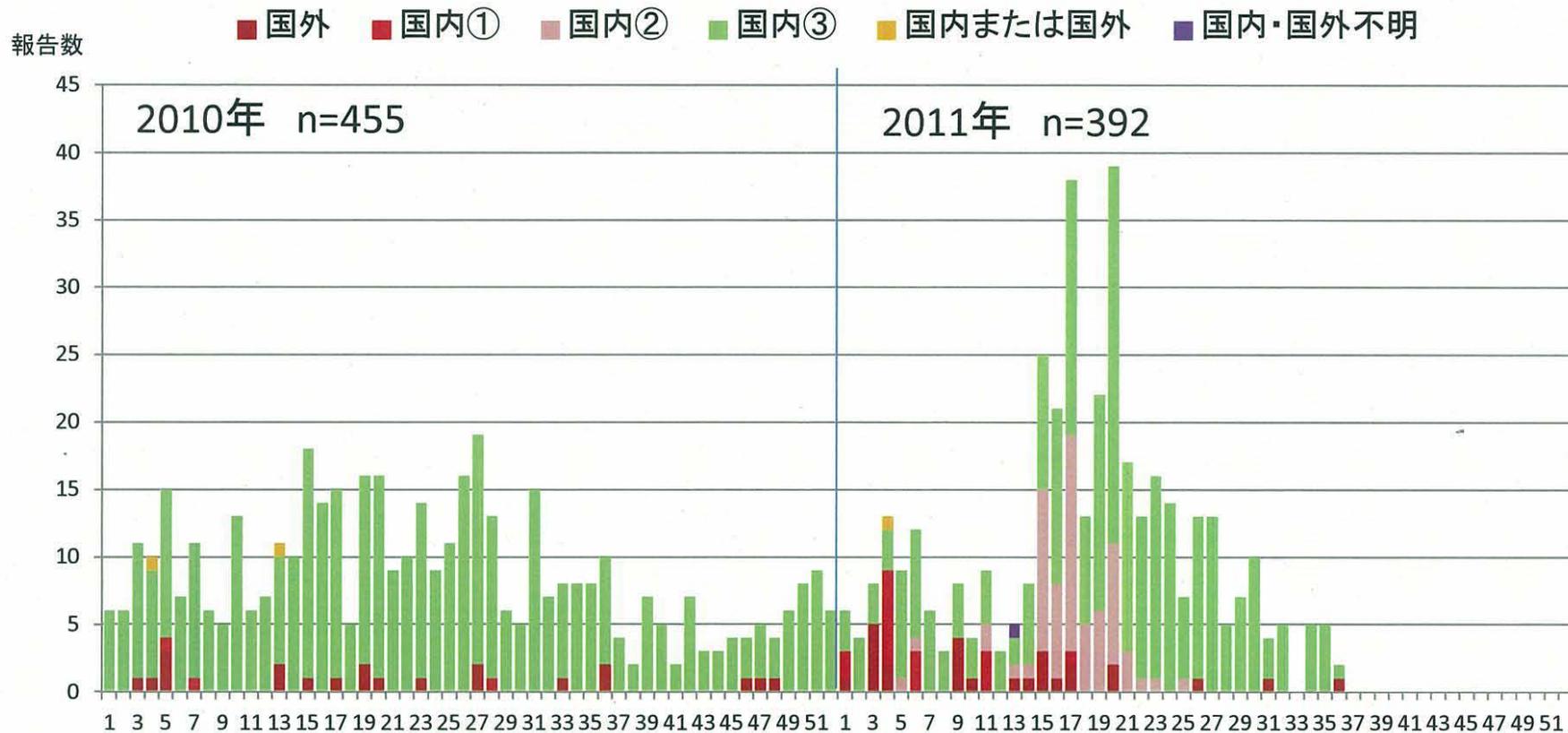
・326例中27例
(8%)にウイルス学
的検査を実施

・278例中123例
(44%)にウイルス
学的検査を実施



感染推定地域別週別麻疹報告数

2010年第1週～2011年第36週（2011年9月14日現在）



国内感染例の内訳

国内①（国外例と疫学的に関連）

国内②（遺伝子型がD5以外）

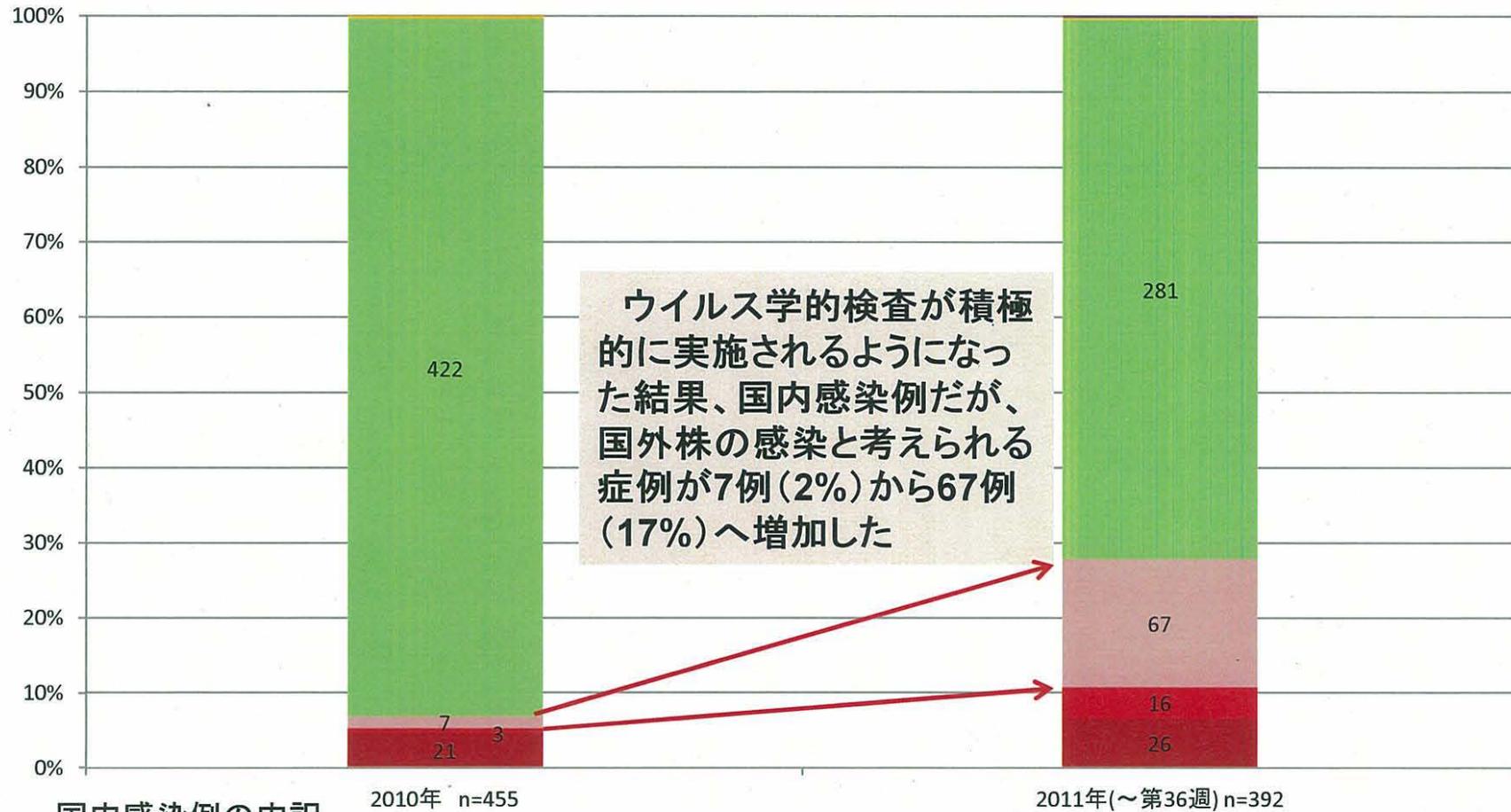
国内③（①、②以外、臨床診断例や遺伝子型不明も含む）



感染推定地域別麻疹報告数割合

2010年～2011年第36週（2011年9月14日現在）

■ 国外 ■ 国内① ■ 国内② ■ 国内③ ■ 国内または国外 ■ 国内・国外不明



ウイルス学的検査が積極的に実施されるようになった結果、国内感染例だが、国外株の感染と考えられる症例が7例(2%)から67例(17%)へ増加した

国内感染例の内訳

- 国内①(国外例と疫学的に関連)
- 国内②(遺伝子型がD5以外)
- 国内③(①、②以外、臨床診断例や遺伝子型不明も含む)

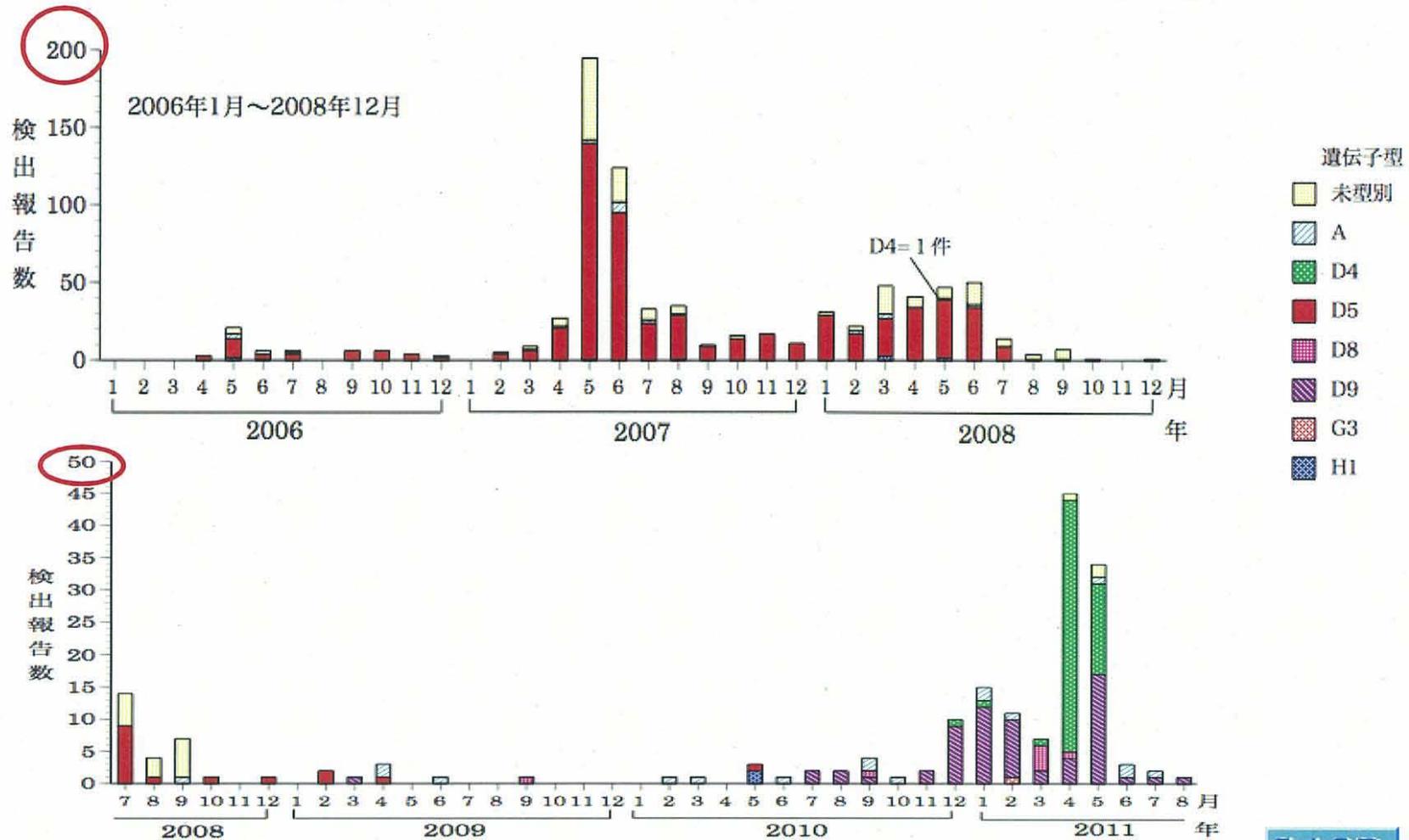


図1. 月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2008年7月～2011年8月

(病原微生物検出情報：2011年9月6日現在報告数)

* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

- 2006～2008年に国内例から検出された株のほとんどがD5型であった。
- A型はワクチン株である。
- 2010年11月以降、積極的にウイルス学的検査が行われている傾向。



<http://idsc.nih.gov.jp/iasr/prompt/graph/masin1.gif>

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



第7回麻しん対策推進会議

(平成23年3月3日)で挙げた今後の課題

- 感受性者対策－2回のワクチン接種率を95%以上にすることに加え、集団発生がおこった際の定期接種対象外(例:来年度は対象となる小学校6年生)への対策
- 確実な麻しんの診断－適切な時期に採取された検体による検査診断
- 届出票の一部を変更し、平成23年4月1日より、発熱・発疹の発症日や検体採取日、抗体価の値などの情報を得られるようにした。



届出票の 変更点

旧届出票

別記様式 5-14-3

麻 し ん 発 生 届

都道府県知事（保健所設置市・特別区長） 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項（同条第6項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 平成 年 月 日

医師の氏名 _____ 印 _____

（署名又は記名押印のこと）

従事する病院・診療所の名称 _____

上記病院・診療所の所在地（※） _____

電話番号（※） _____

（※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載）

1 診断（検査）した者（死体）の種類 ・患者（確定例） ・感染症死亡者の死体																
2 性別 男 ・ 女	3 診断時の年齢（0歳は月齢） 歳（ ） 月（ ） 日															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">病 型</th> <th>1 1 感染原因・感染経路・感染地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">1) 麻しん（検査診断例） 2) 麻しん（臨床診断例） 3) 麻疹ウイルス（検査診断例）</td> <td>①感染原因・感染経路（確定・推定） 1 飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況： _____ ） 2 接触感染（接触した人・物の種類・状況： _____ ）</td> </tr> <tr> <td>4 発熱 ・ 咳 ・ 鼻汁 ・ 結膜充血 ・ 眼脂 ・ コプリック斑 ・ 発疹 ・ 肺炎 ・ 中耳炎 ・ 咽頭炎 ・ クループ ・ 脳炎 ・ その他（ _____ ）</td> <td>5 検体： 咽頭拭い液・血液・髄液・その他（ _____ ） 遺伝子型：（ _____ ） 検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体： 咽頭拭い液・血液・髄液・その他（ _____ ） 遺伝子型：（ _____ ） 血清IgM抗体の検出 ペア血清での抗体の検出 結果： 抗体陽転・抗体価の有意上昇 検査方法： EIA・HI・NT・PA・その他（ _____ ） その他の検査方法（ _____ ） 検体（ _____ ） 結果（ _____ ） ・臨床決定（ _____ ）</td> <td>3 その他（ _____ ） ②感染地域（確定・推定） 1 日本国内（ 都道府県 市区町村） 2 国外（ 国 ） ③麻しん含有ワクチン接種歴 1回目 有（ 歳）・無・不明 ワクチンの種類（麻しん単抗原・MR・MMR・不明） 接種年月日（ S・H 年 月 日・不明） 製造会社/Lot番号（ / ・不明） 2回目 有（ 歳）・無・不明 ワクチンの種類（麻しん単抗原・MR・MMR・不明） 接種年月日（ S・H 年 月 日・不明） 製造会社/Lot番号（ / ・不明）</td> </tr> <tr> <td>6 初診年月日 _____ 平成 年 月 日</td> <td>7 診断（検査）年月日 _____ 平成 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>8 感染したと推定される年月日 _____ 平成 年 月 日</td> <td>9 発病年月日（*） _____ 平成 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>10 死亡年月日（※） _____ 平成 年 月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		病 型		1 1 感染原因・感染経路・感染地域	1) 麻しん（検査診断例） 2) 麻しん（臨床診断例） 3) 麻疹ウイルス（検査診断例）		①感染原因・感染経路（確定・推定） 1 飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況： _____ ） 2 接触感染（接触した人・物の種類・状況： _____ ）	4 発熱 ・ 咳 ・ 鼻汁 ・ 結膜充血 ・ 眼脂 ・ コプリック斑 ・ 発疹 ・ 肺炎 ・ 中耳炎 ・ 咽頭炎 ・ クループ ・ 脳炎 ・ その他（ _____ ）	5 検体： 咽頭拭い液・血液・髄液・その他（ _____ ） 遺伝子型：（ _____ ） 検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体： 咽頭拭い液・血液・髄液・その他（ _____ ） 遺伝子型：（ _____ ） 血清IgM抗体の検出 ペア血清での抗体の検出 結果： 抗体陽転・抗体価の有意上昇 検査方法： EIA・HI・NT・PA・その他（ _____ ） その他の検査方法（ _____ ） 検体（ _____ ） 結果（ _____ ） ・臨床決定（ _____ ）	3 その他（ _____ ） ②感染地域（確定・推定） 1 日本国内（ 都道府県 市区町村） 2 国外（ 国 ） ③麻しん含有ワクチン接種歴 1回目 有（ 歳）・無・不明 ワクチンの種類（麻しん単抗原・MR・MMR・不明） 接種年月日（ S・H 年 月 日・不明） 製造会社/Lot番号（ / ・不明） 2回目 有（ 歳）・無・不明 ワクチンの種類（麻しん単抗原・MR・MMR・不明） 接種年月日（ S・H 年 月 日・不明） 製造会社/Lot番号（ / ・不明）	6 初診年月日 _____ 平成 年 月 日	7 診断（検査）年月日 _____ 平成 年 月 日	8 感染したと推定される年月日 _____ 平成 年 月 日	9 発病年月日（*） _____ 平成 年 月 日	10 死亡年月日（※） _____ 平成 年 月 日	
病 型		1 1 感染原因・感染経路・感染地域														
1) 麻しん（検査診断例） 2) 麻しん（臨床診断例） 3) 麻疹ウイルス（検査診断例）		①感染原因・感染経路（確定・推定） 1 飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況： _____ ） 2 接触感染（接触した人・物の種類・状況： _____ ）														
4 発熱 ・ 咳 ・ 鼻汁 ・ 結膜充血 ・ 眼脂 ・ コプリック斑 ・ 発疹 ・ 肺炎 ・ 中耳炎 ・ 咽頭炎 ・ クループ ・ 脳炎 ・ その他（ _____ ）	5 検体： 咽頭拭い液・血液・髄液・その他（ _____ ） 遺伝子型：（ _____ ） 検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体： 咽頭拭い液・血液・髄液・その他（ _____ ） 遺伝子型：（ _____ ） 血清IgM抗体の検出 ペア血清での抗体の検出 結果： 抗体陽転・抗体価の有意上昇 検査方法： EIA・HI・NT・PA・その他（ _____ ） その他の検査方法（ _____ ） 検体（ _____ ） 結果（ _____ ） ・臨床決定（ _____ ）	3 その他（ _____ ） ②感染地域（確定・推定） 1 日本国内（ 都道府県 市区町村） 2 国外（ 国 ） ③麻しん含有ワクチン接種歴 1回目 有（ 歳）・無・不明 ワクチンの種類（麻しん単抗原・MR・MMR・不明） 接種年月日（ S・H 年 月 日・不明） 製造会社/Lot番号（ / ・不明） 2回目 有（ 歳）・無・不明 ワクチンの種類（麻しん単抗原・MR・MMR・不明） 接種年月日（ S・H 年 月 日・不明） 製造会社/Lot番号（ / ・不明）														
6 初診年月日 _____ 平成 年 月 日	7 診断（検査）年月日 _____ 平成 年 月 日															
8 感染したと推定される年月日 _____ 平成 年 月 日	9 発病年月日（*） _____ 平成 年 月 日															
10 死亡年月日（※） _____ 平成 年 月 日																

（1, 2, 4, 5, 11欄は該当する番号等を○で囲み、3, 6から10欄は年齢、年月日を記入すること。

（※）欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。

（*）欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。4.5欄は、該当するものすべてを記載すること。）



届出票の変更点 (つづき)

旧

4	<ul style="list-style-type: none"> 発熱 咳 鼻汁 結膜充血 眼脂 コプリック斑 発疹 肺炎 中耳炎 腸炎 クループ 脳炎
症	
状	その他 ()
5	<ul style="list-style-type: none"> 分離・同定による病原体の検出 検体: 咽頭拭い液・血液・髄液・その他 () 遺伝子型: () 検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体: 咽頭拭い液・血液・髄液・その他 () 遺伝子型: () 血清IgM抗体の検出 ペア血清での抗体の検出 結果: 抗体陽転・抗体価の有意上昇 検査方法: EIA・HI・NT・PA・その他 () その他の検査方法 () 検体 () 結果 ()
診断方法	臨床決定 ()

新

4	<ul style="list-style-type: none"> 発熱 (月 日出現) 咳 鼻汁 結膜充血 眼脂 コプリック斑 発疹 (月 日出現) 肺炎 中耳炎 腸炎 クループ 脳炎 (急性脳炎の届出もお願いします) その他 ()
症	
状	
5	<p>陰性結果を含め実施したもの全て記載して下さい。</p> <p>(ア) 分離・同定による病原体の検出 検体: 咽頭拭い液・血液・髄液・尿・その他 () 検体採取日 (月 日) 結果 (陽性・陰性) 遺伝子型: ()</p> <p>(イ) 検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体: 咽頭拭い液・血液・髄液・尿・その他 () 検体採取日 (月 日) 結果 (陽性・陰性) 遺伝子型: ()</p> <p>(ウ) 血清IgM抗体の検出 検体採取日 (月 日) 結果 (陽性・陰性・判定保留) 抗体価: ()</p> <p>(エ) ペア血清での抗体の検出 検体採取日 (1回目 月 日 2回目 月 日) 抗体価 (1回目 2回目) 結果: 抗体陽転・抗体価の有意上昇 検査方法: EIA・HI・NT・PA・その他 ()</p> <p>(オ) その他の検査方法 () 検体 () 検体採取日 (月 日) 結果 ()</p> <p>(カ) 臨床決定 ()</p>
診断方法	



届出票の変更点 (つづき)

旧

1 1 感染原因・感染経路・感染地域
①感染原因・感染経路 (確定・推定)
1 飛沫・飛沫核感染 <input type="text" value="感染源の種類・状況:"/>)
2 接触感染 <input type="text" value="接触した人・物の種類・状況:"/>)
3 その他 ()
②感染地域 (確定・推定)
1 日本国内 (都道府県 市区町村)
2 国外 (国 詳細地域)
<input type="text"/>

新

1 1 感染原因・感染経路・感染地域
①感染原因・感染経路 (確定・推定)
1 飛沫・飛沫核感染 <input type="text" value="(感染源となった麻疹患者・状況:"/>)
2 接触感染 <input type="text" value="(感染源となった麻疹患者・物の種類・状況:"/>)
3 その他 ()
②感染地域 (確定・推定)
1 日本国内 (都道府県 市区町村)
2 国外 (国 詳細地域)
<input type="text" value="渡航期間"/>)



ウイルス学的検査が実施された症例における 発熱日、発疹日、検体採取日の検討

ウイルス学的検査実施例 n=136

発熱/発疹の発症日の記載あり n=96 (96/136=71%)
(両方:82、発熱だけ4、発疹だけ10)

発疹発症日の記載ありの92例中、
検体採取日の記載あり n=36 (36/92=86%) → 結果記載あり31例

陽性 n=17
発疹から採取日
の日数
平均 5.4日
(SD±2.5)

陰性 n=14
発疹から採取日
の日数
平均 2.3日
(SD±1.4)



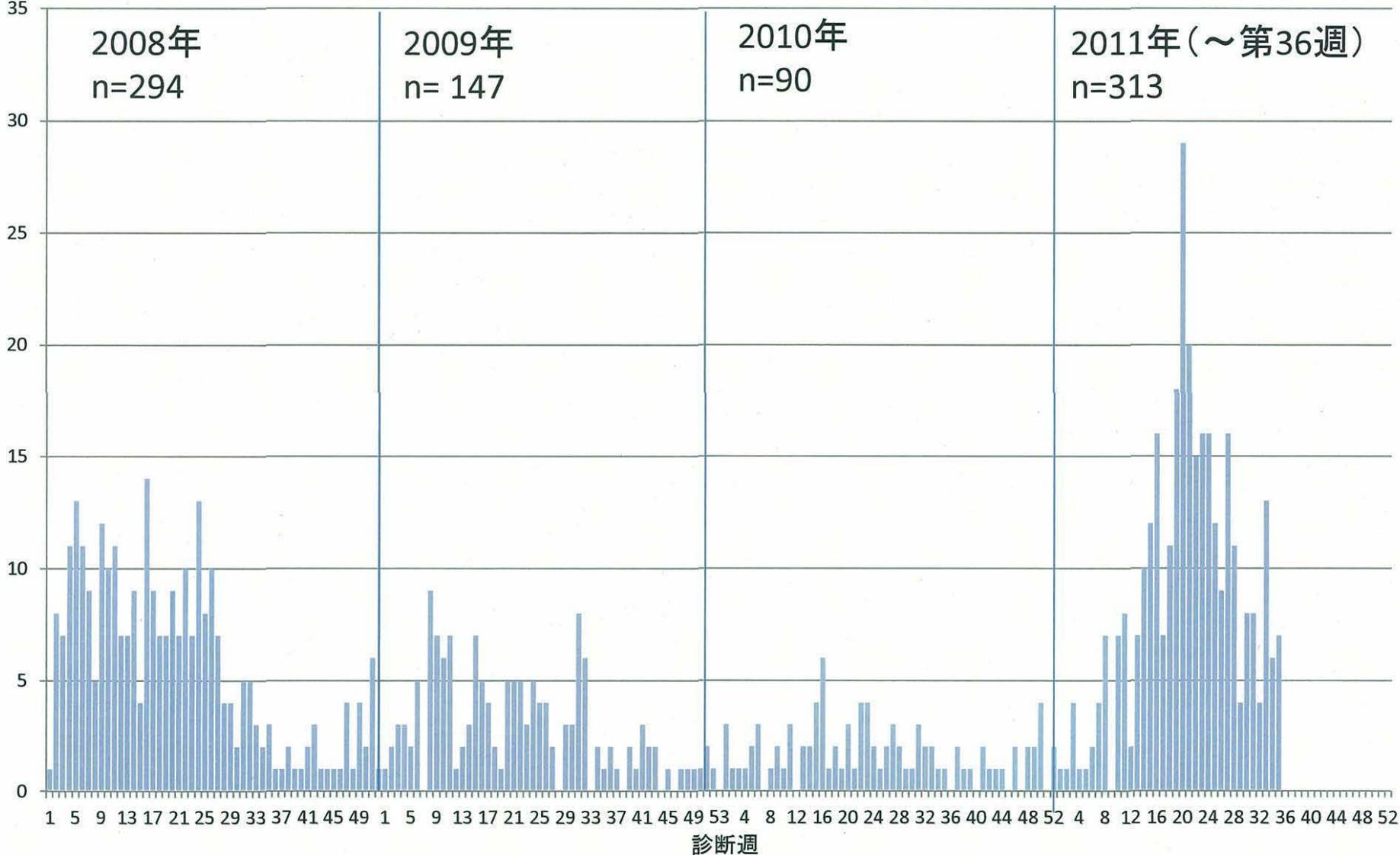
風しんの発生状況



週別風しん報告数の推移

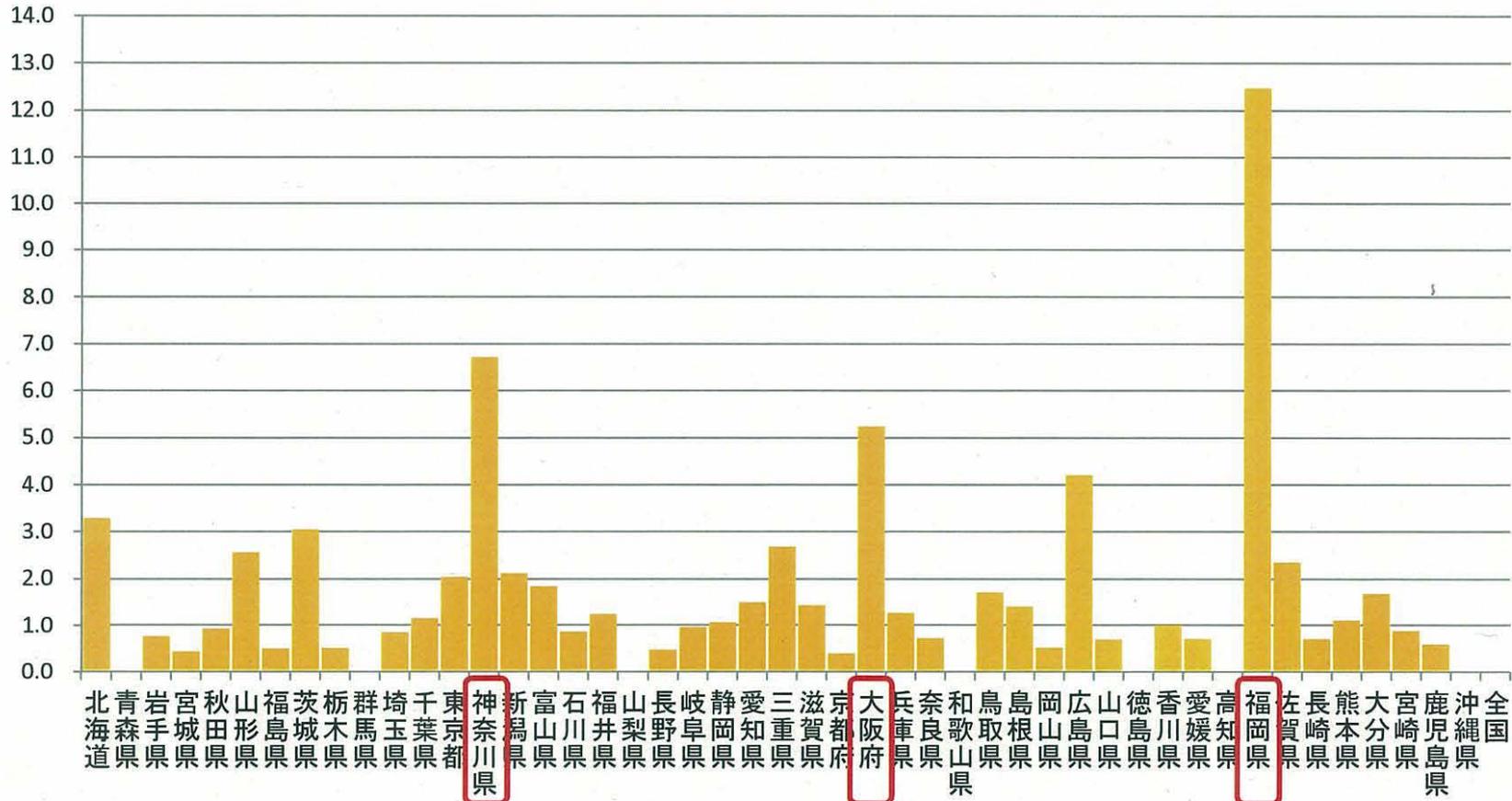
2008～2011

報告数





都道府県別人口百万対風しん報告数 2011年第1週～36週 (n=313)



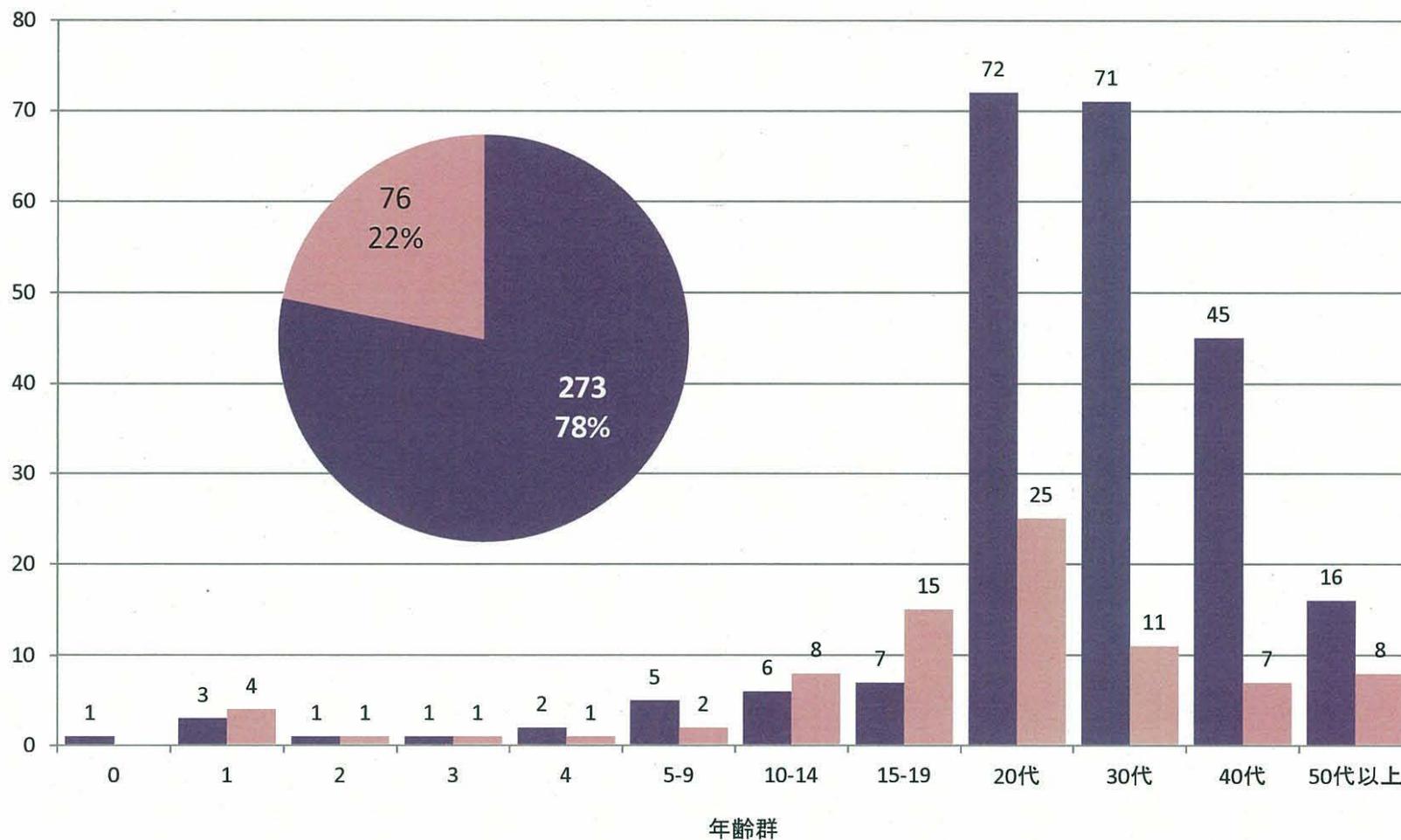
感染症発生動向調査 2011 年 9 月 14 日現在



男女別年齢群別風しん報告数 2011年第1週～36週 (n=313)

報告数

■ 男性 ■ 女性





まとめと今後の課題

麻疹

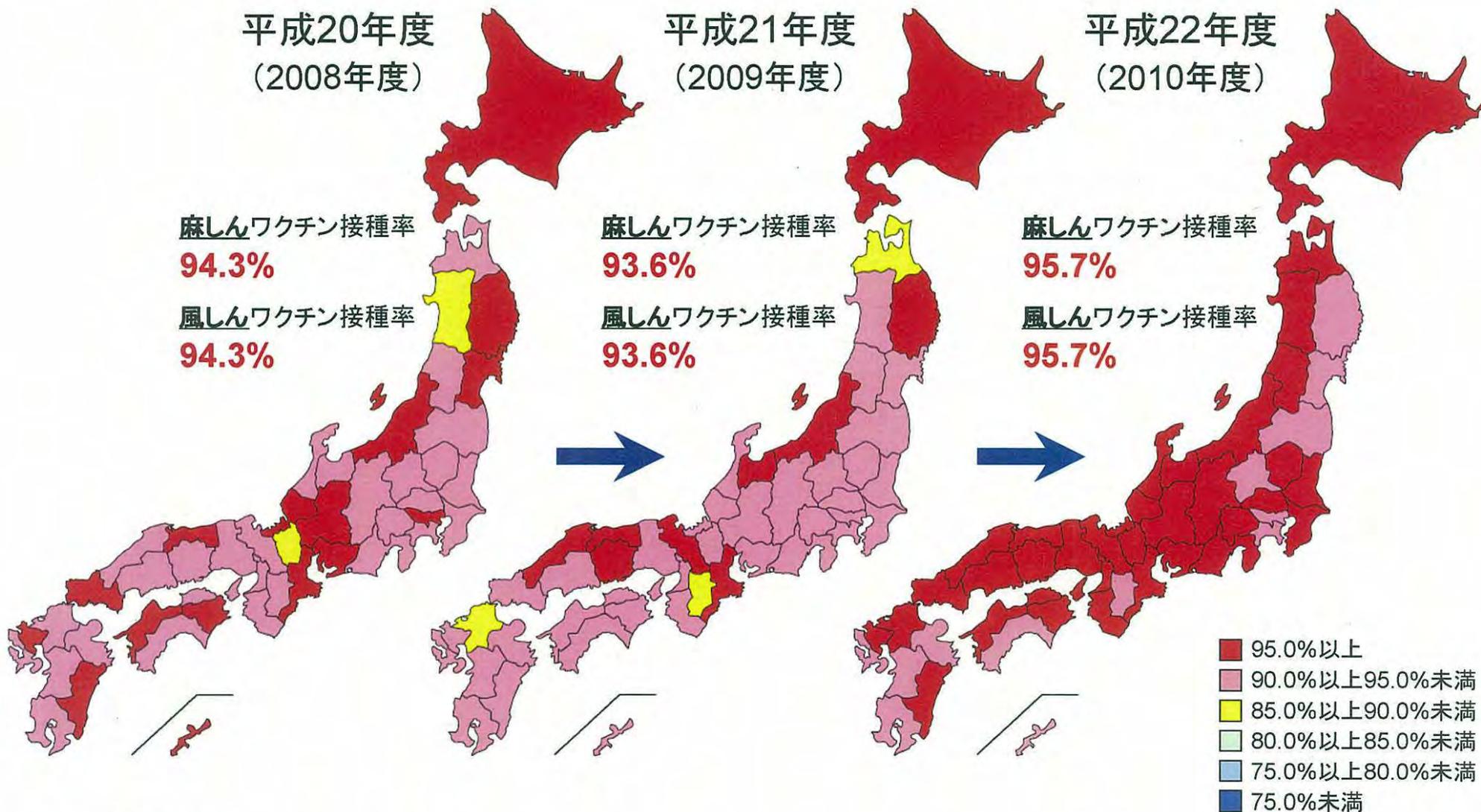
- 2011年第36週までの麻疹患者の累積報告数は、392例であり、4月～5月(第15週～第20週)に首都圏を中心に昨年の同時期を上回る報告があった。
- 人口百万人あたりの発生数が1.0を下回る自治体が増加した。
- 社会的な活動性の高い20～30代が報告患者全体の36%を占めている。これまで2回目の接種機会がなかったと思われる成人層への対策が必要と思われる。
- ウイルス学的検査が積極的に実施されるようになった結果、海外渡航歴や、渡航者との接触のない国内感染例において、2010年まで検出されていた「国内株=D5」が1年以上検出されていないことがわかった。(型別された株は全て海外由来型)
- 検査診断についての判断、および届出対象に該当するかの判断基準について整理し運用していく必要性がある。

風疹

- 風疹は2008年以降最多の報告数であり、先天性風疹症候群発生のリスクが高まっている。

平成22年度麻疹風しんの 予防接種の実施状況について

第1期 麻疹風しんワクチン接種状況

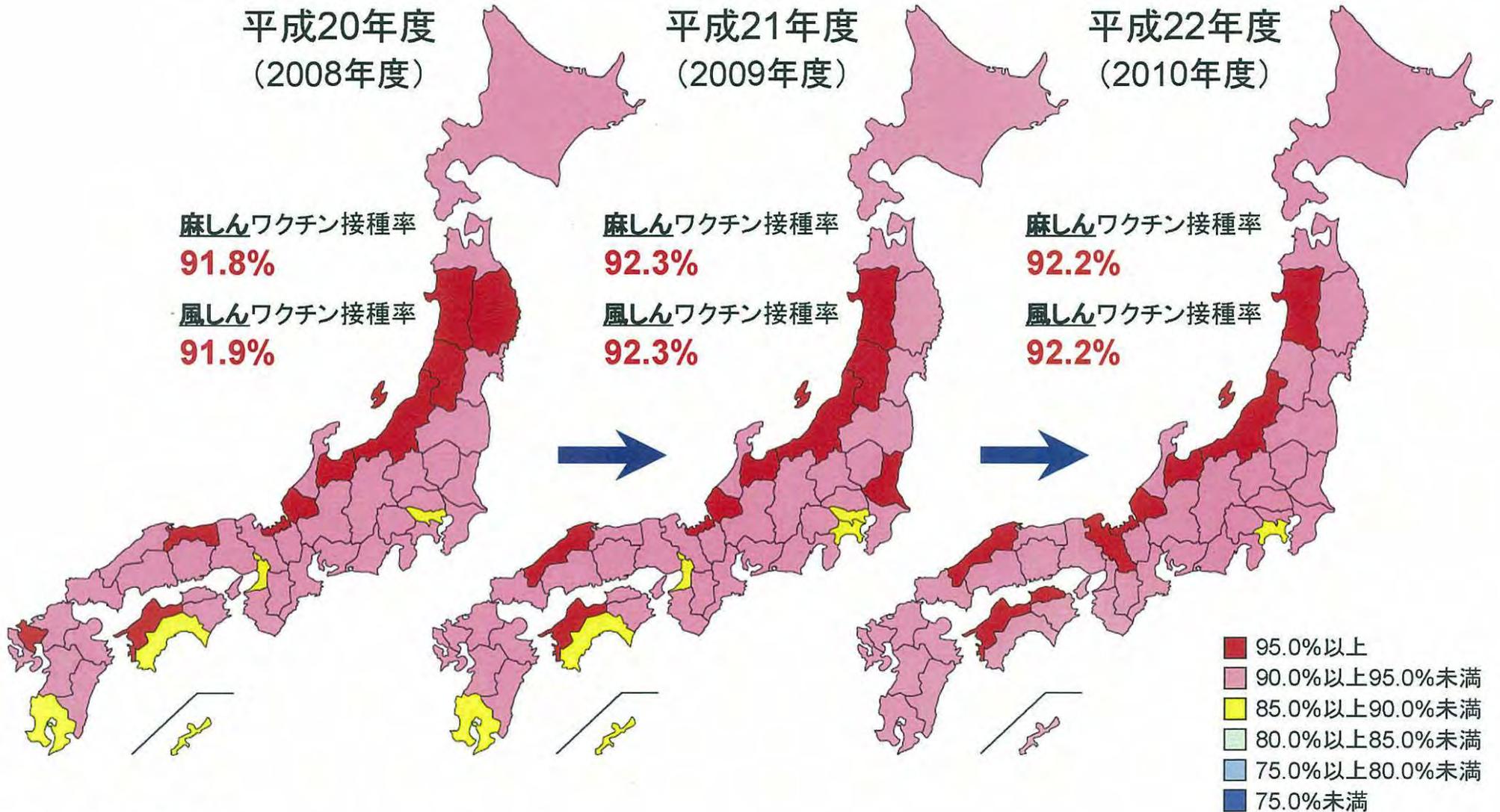


※麻疹ワクチン接種率(%)
 =(麻疹風しん混合ワクチン接種者数+麻疹単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)
 =(麻疹風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※地図は麻疹ワクチン接種率に基づく色分け

第2期 麻しん風しんワクチン接種状況

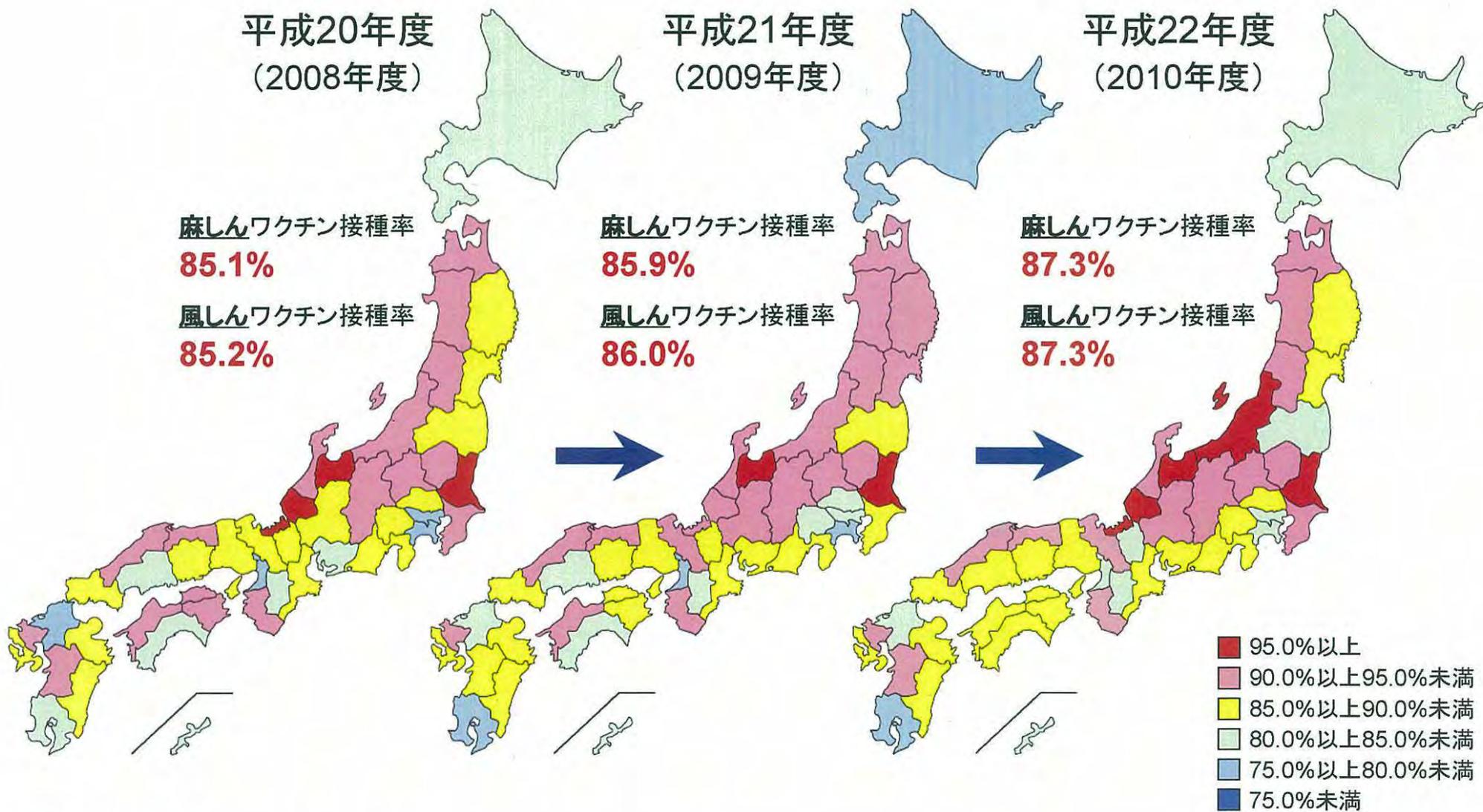


※麻しんワクチン接種率(%)
 =(麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)
 =(麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

第3期 麻疹風しんワクチン接種状況

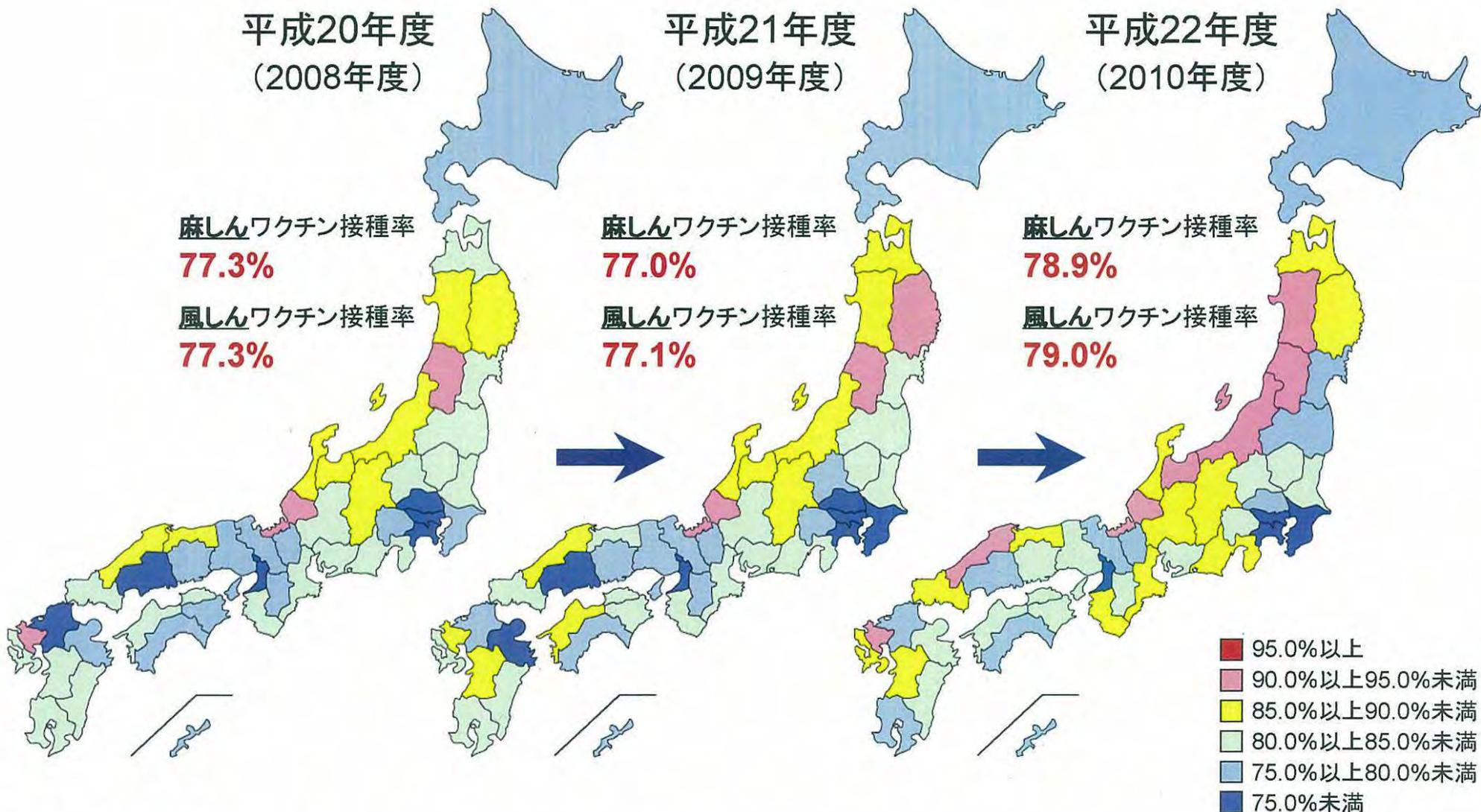


※麻疹ワクチン接種率(%)
 =(麻疹風しん混合ワクチン接種者数+麻疹単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)
 =(麻疹風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※地図は麻疹ワクチン接種率に基づく色分け

第4期 麻しん風しんワクチン接種状況



※麻しんワクチン接種率(%)
 =(麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)
 =(麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)÷接種対象者数 x100

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

平成22年度(2010年度)

第1期 麻しん風しんワクチン接種状況

【平成22年4月1日～平成23年3月31日】

麻しんワクチン接種率: 95.7%

(福島県 91.7%～徳島県 99.6%)

※麻しんワクチン接種率(%)

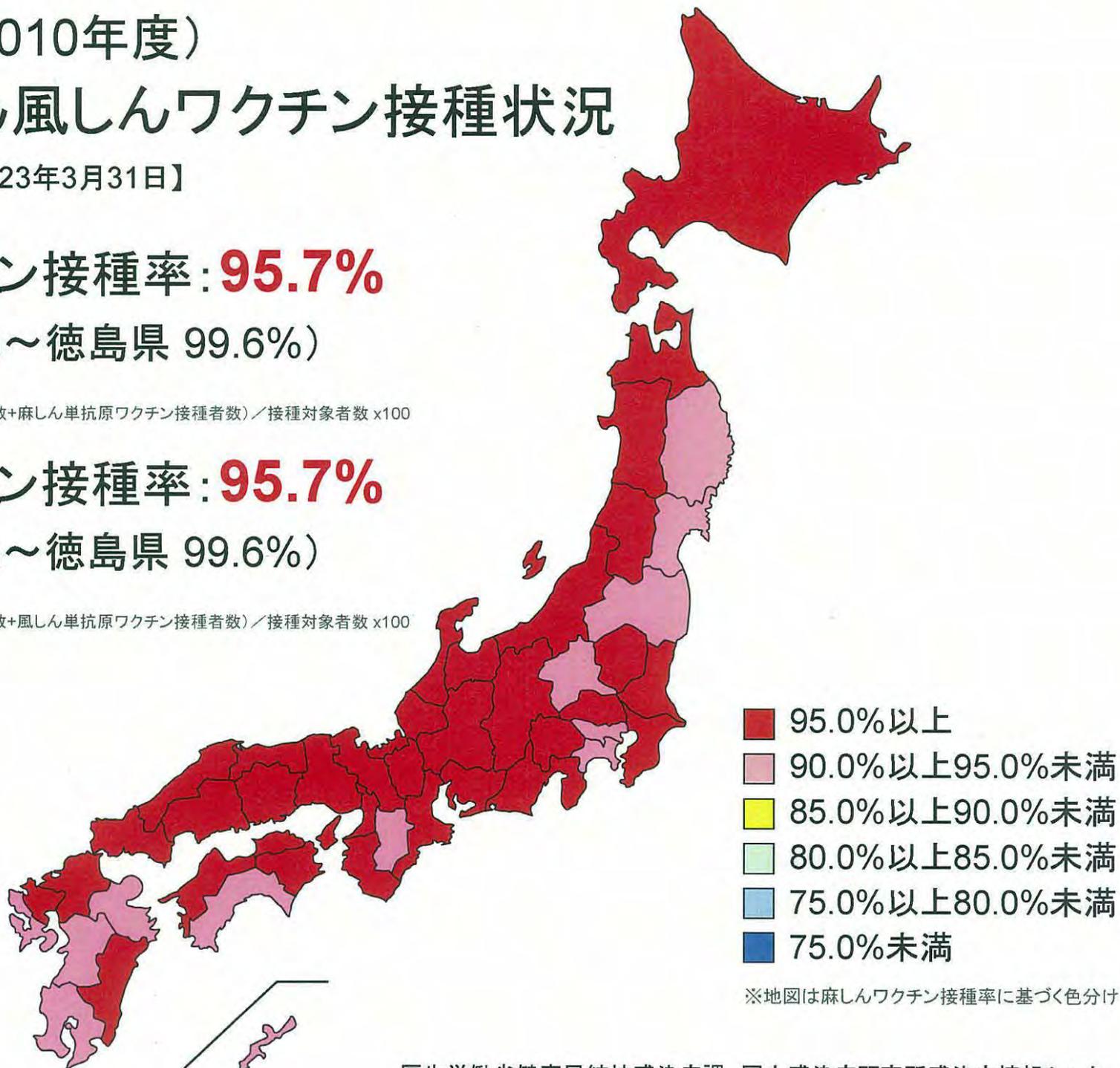
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

風しんワクチン接種率: 95.7%

(福島県 91.7%～徳島県 99.6%)

※風しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100



平成22年度(2010年度)

第2期 麻しん風しんワクチン接種状況

【平成22年4月1日～平成23年3月31日】

麻しんワクチン接種率: 92.2%

(神奈川県 88.4%～新潟県 96.9%)

※麻しんワクチン接種率(%)

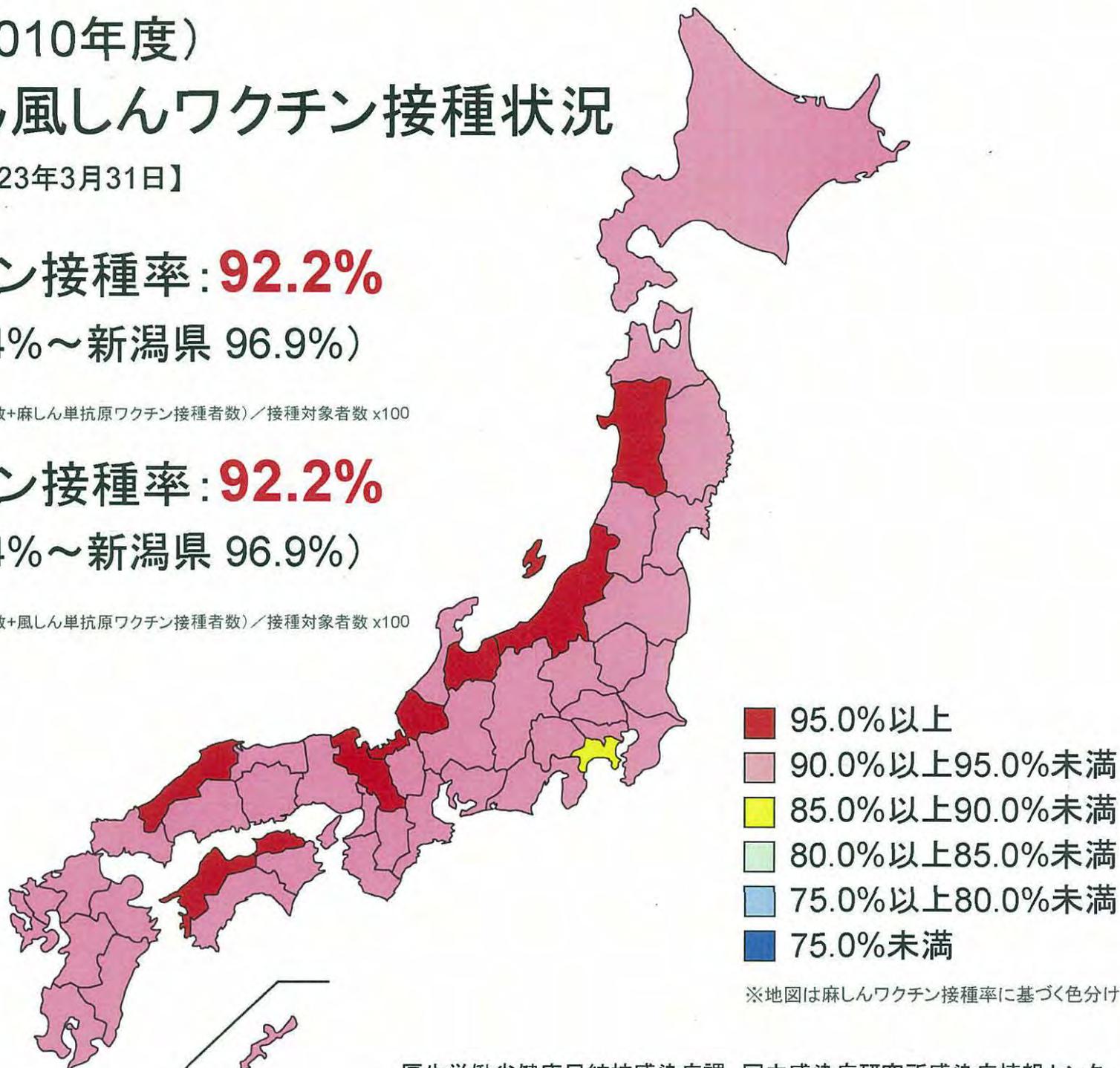
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

風しんワクチン接種率: 92.2%

(神奈川県 88.4%～新潟県 96.9%)

※風しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100



平成22年度(2010年度)

第3期 麻しん風しんワクチン接種状況

【平成22年4月1日～平成23年3月31日】

麻しんワクチン接種率: 87.3%

(鹿児島県 79.9%～茨城県 96.5%)

※麻しんワクチン接種率(%)

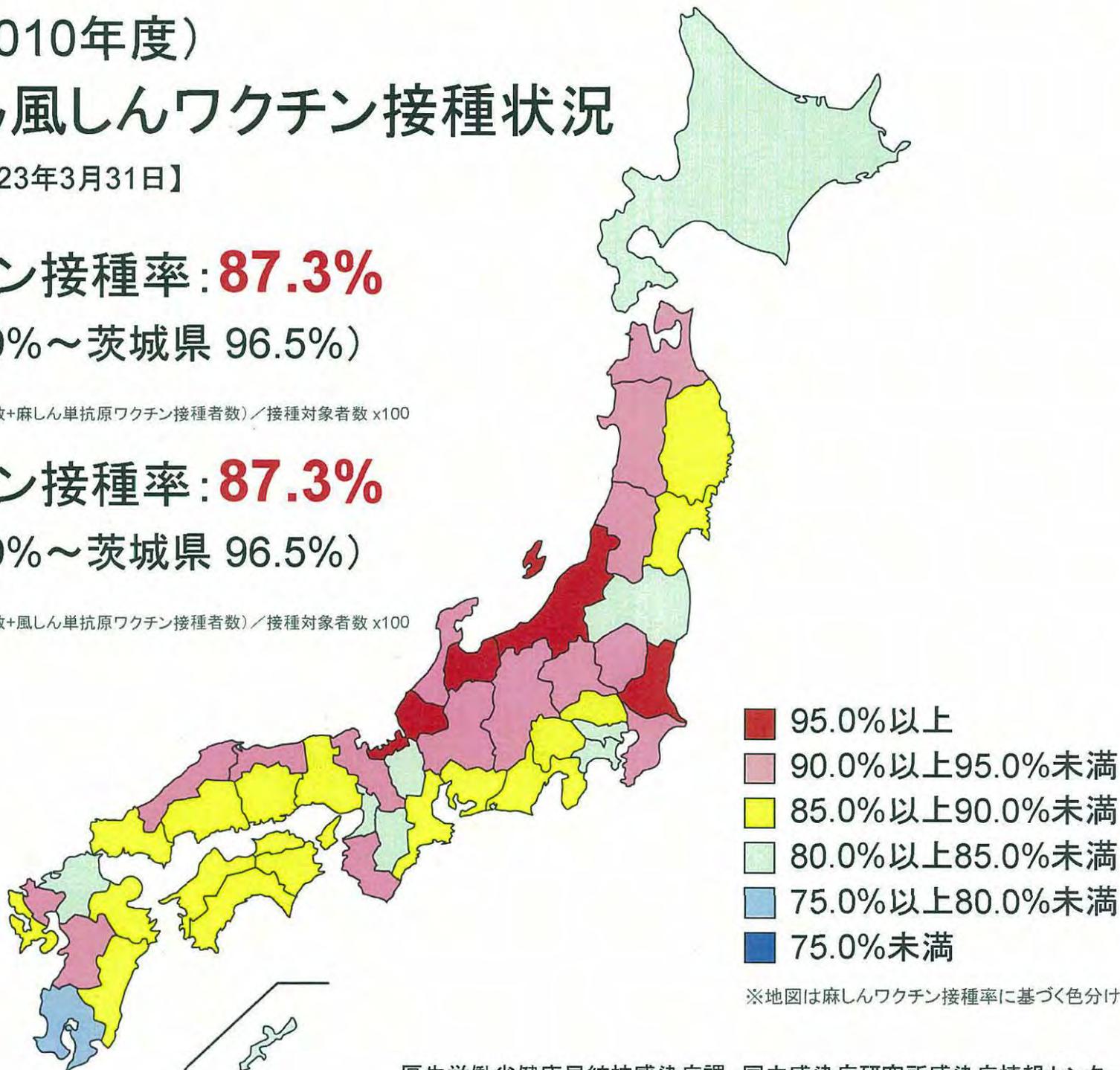
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x 100

風しんワクチン接種率: 87.3%

(鹿児島県 79.9%～茨城県 96.5%)

※風しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x 100



平成22年度(2010年度)

第4期 麻しん風しんワクチン接種状況

【平成22年4月1日～平成23年3月31日】

麻しんワクチン接種率: 78.9%

(神奈川県 62.6%～山形県 91.8%)

※麻しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x 100

風しんワクチン接種率: 79.0%

(神奈川県 62.8%～山形県 91.7%)

※風しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x 100

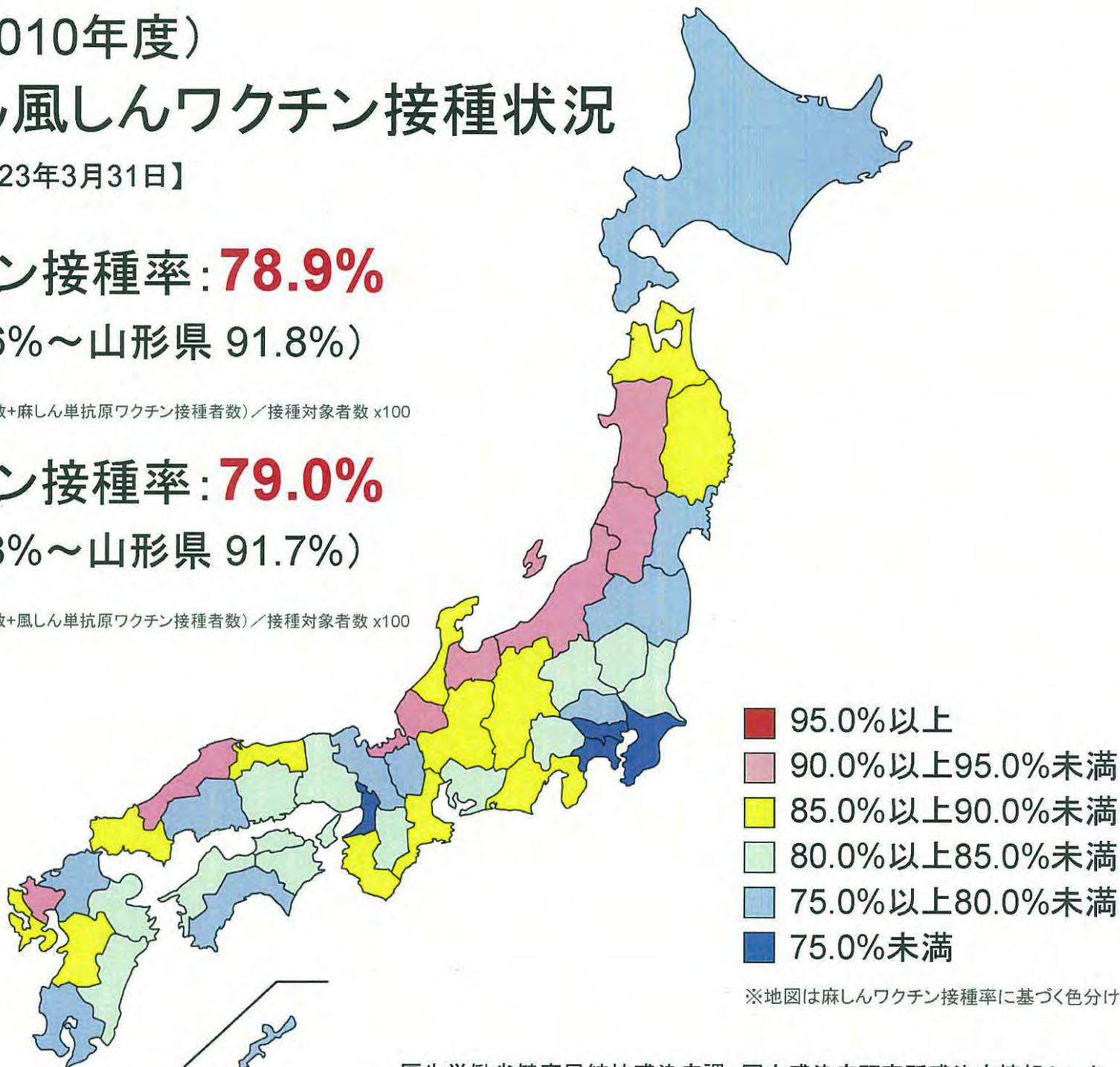


表1-1 2010年度 第1期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果 2011年3月31日現在、最終評価
2011年8月31日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は、2010年10月1日現在の第1期対象者の数、②、③、④は2010年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2010年度 第1期

95%以上 90~95%未満 80~90%未満 70~80%未満 70%未満

順位	都道府県	第1期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,091,098	1,043,815	213	164	95.7	95.7
1	徳島県	5,907	5,884	0	0	99.6	99.6
2	滋賀県	13,488	13,280	3	1	98.5	98.5
3	北海道	39,953	39,109	6	4	97.9	97.9
4	愛知県	71,052	69,481	17	9	97.8	97.8
	福井県	7,155	6,996	0	0	97.8	97.8
6	秋田県	7,082	6,903	1	0	97.5	97.5
7	新潟県	18,446	17,936	7	3	97.3	97.3
	佐賀県	7,575	7,365	2	4	97.3	97.3
9	石川県	10,008	9,730	0	0	97.2	97.2
	岐阜県	17,586	17,063	2	3	97.0	97.0
10	静岡県	32,743	31,759	1	3	97.0	97.0
	富山県	8,632	8,372	0	1	97.0	97.0
13	兵庫県	48,578	47,023	4	2	96.8	96.8
	山梨県	6,834	6,608	1	2	96.7	96.7
14	栃木県	17,370	16,794	1	1	96.7	96.7
	山口県	11,698	11,308	1	0	96.7	96.7
17	山形県	8,860	8,551	0	0	96.5	96.5
	愛媛県	11,528	11,118	1	2	96.5	96.5
19	鳥取県	4,905	4,729	0	0	96.4	96.4
20	広島県	25,879	24,930	3	4	96.3	96.3
	香川県	8,462	8,147	0	1	96.3	96.3
22	千葉県	53,988	51,903	6	5	96.1	96.1
23	岡山県	16,810	16,141	5	10	96.0	96.1
	宮崎県	10,045	9,646	0	0	96.0	96.0
25	京都府	21,383	20,499	9	9	95.9	95.9
26	茨城県	24,871	23,821	4	2	95.8	95.8
	埼玉県	61,975	59,354	9	13	95.8	95.8
28	三重県	16,198	15,495	2	1	95.7	95.7
29	福岡県	46,160	44,024	1	4	95.4	95.4
30	青森県	9,625	9,173	0	0	95.3	95.3
31	和歌山県	7,730	7,358	2	0	95.2	95.2
	長野県	17,767	16,912	3	1	95.2	95.2
33	島根県	5,710	5,431	0	0	95.1	95.1
	大阪府	75,880	72,177	25	10	95.2	95.1
35	岩手県	9,936	9,424	0	1	94.8	94.9
	神奈川県	80,569	76,367	25	26	94.8	94.8
37	熊本県	16,288	15,414	0	0	94.6	94.6
38	東京都	108,183	102,207	53	28	94.5	94.5
39	高知県	5,612	5,281	0	0	94.1	94.1
40	長崎県	12,244	11,495	0	1	93.9	93.9
41	鹿児島県	15,123	14,179	0	0	93.8	93.8
42	群馬県	17,171	16,029	7	3	93.4	93.4
43	大分県	10,087	9,379	2	2	93.0	93.0
44	奈良県	11,536	10,675	1	0	92.5	92.5
	宮城県	19,150	17,705	1	1	92.5	92.5
46	沖縄県	16,877	15,560	8	7	92.2	92.2
47	福島県	16,439	15,080	0	0	91.7	91.7

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

表1-2 2010年度 第2期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果 2011年3月31日現在、最終評価
2011年8月31日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は、2010年4月1日現在の第2期対象者の数、②、③、④は2010年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2010年度 第2期

95%以上 90~95%未満 80~90%未満 70~80%未満 70%未満

順位	都道府県	第2期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,110,535	1,023,749	192	156	92.2	92.2
1	新潟県	19,358	18,762	2	0	96.9	96.9
2	秋田県	7,945	7,631	0	0	96.0	96.0
3	島根県	6,064	5,799	0	1	95.6	95.6
	富山県	9,388	8,975	0	0	95.6	95.6
	福井県	7,341	7,017	0	0	95.6	95.6
6	京都府	21,798	20,765	1	2	95.3	95.3
7	愛媛県	11,931	11,342	3	1	95.1	95.1
8	香川県	9,132	8,675	1	0	95.0	95.0
9	長野県	19,348	18,235	7	3	94.3	94.3
	和歌山県	8,187	7,716	1	0	94.3	94.2
11	山形県	9,780	9,207	0	0	94.1	94.1
	岩手県	10,839	10,199	0	0	94.1	94.1
13	愛知県	70,453	66,094	10	6	93.8	93.8
	熊本県	16,257	15,251	1	0	93.8	93.8
	茨城県	26,397	24,744	4	5	93.8	93.8
16	群馬県	18,268	17,123	3	2	93.7	93.7
	岡山県	17,659	16,543	5	4	93.7	93.7
	三重県	16,830	15,765	1	1	93.7	93.7
19	青森県	11,061	10,355	2	2	93.6	93.6
20	徳島県	6,345	5,929	0	0	93.4	93.4
	石川県	10,394	9,710	0	0	93.4	93.4
	埼玉県	63,187	58,981	7	10	93.4	93.4
23	栃木県	17,926	16,658	1	2	92.9	92.9
	佐賀県	7,931	7,362	5	3	92.9	92.9
25	福岡県	44,399	41,164	1	2	92.7	92.7
26	鳥取県	5,180	4,786	0	0	92.4	92.4
	長崎県	12,394	11,446	1	0	92.4	92.4
28	山梨県	7,469	6,889	1	0	92.2	92.2
	静岡県	34,140	31,469	2	2	92.2	92.2
30	大分県	10,108	9,311	0	1	92.1	92.1
31	千葉県	55,152	50,743	5	8	92.0	92.0
	岐阜県	19,041	17,510	4	2	92.0	92.0
	広島県	25,579	23,518	3	3	92.0	92.0
34	北海道	42,713	39,246	6	9	91.9	91.9
35	兵庫県	50,410	46,196	5	8	91.7	91.7
36	宮城県	19,687	18,012	0	0	91.5	91.5
	滋賀県	14,194	12,978	4	6	91.5	91.5
38	宮崎県	10,183	9,311	0	0	91.4	91.4
39	奈良県	12,084	11,022	1	2	91.2	91.2
40	山口県	11,998	10,934	1	1	91.1	91.1
41	大阪府	77,225	70,136	23	21	90.9	90.8
42	高知県	5,900	5,341	0	0	90.5	90.5
43	沖縄県	16,447	14,871	3	1	90.4	90.4
	鹿児島県	15,161	13,701	0	0	90.4	90.4
45	福島県	17,894	16,162	0	0	90.3	90.3
46	東京都	99,650	89,746	18	26	90.1	90.1
47	神奈川県	79,708	70,419	60	22	88.4	88.4

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

表1-3 2010年度 第3期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果 2011年3月31日現在、最終評価
2011年8月31日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は、2010年4月1日現在の第3期対象者の数、②、③、④は2010年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

順位	都道府県	2010年度 第3期					
		95%以上		90~95%未満		80~90%未満	
		70%未満		70%未満		70%未満	
第3期							
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,200,301	1,047,049	307	786	87.3	87.3
1	茨城県	29,021	27,997	1	12	96.5	96.5
2	富山県	10,243	9,857	0	3	96.2	96.3
3	福井県	8,084	7,697	1	1	95.2	95.2
4	新潟県	22,517	21,403	2	4	95.1	95.1
5	栃木県	19,124	18,107	1	0	94.7	94.7
6	秋田県	9,681	9,134	1	6	94.4	94.4
7	京都府	23,289	21,919	5	7	94.1	94.1
8	山形県	11,009	10,322	0	0	93.8	93.8
9	長野県	21,402	19,963	5	11	93.3	93.3
10	石川県	11,173	10,384	0	2	92.9	93.0
	島根県	6,633	6,160	0	1	92.9	92.9
12	群馬県	19,978	18,504	6	13	92.7	92.7
13	和歌山県	9,827	9,070	0	1	92.3	92.3
	青森県	13,491	12,449	0	5	92.3	92.3
15	熊本県	17,744	16,299	2	8	91.9	91.9
16	岐阜県	20,975	19,192	0	3	91.5	91.5
17	佐賀県	9,089	8,294	0	2	91.3	91.3
18	千葉県	56,715	51,691	8	65	91.2	91.3
19	鳥取県	5,541	5,044	0	4	91.0	91.1
20	岡山県	19,230	17,269	18	16	89.9	89.9
21	大分県	11,321	10,154	2	4	89.7	89.7
	徳島県	7,161	6,420	0	1	89.7	89.7
	宮崎県	11,471	10,280	4	3	89.7	89.6
24	香川県	9,556	8,556	1	6	89.5	89.6
25	山口県	13,382	11,907	0	3	89.0	89.0
	岩手県	12,534	11,152	0	2	89.0	89.0
27	愛媛県	13,801	12,268	5	5	88.9	88.9
28	長崎県	14,462	12,841	2	1	88.8	88.8
29	静岡県	36,067	31,998	4	12	88.7	88.8
30	三重県	18,318	16,145	2	3	88.1	88.2
31	愛知県	73,507	64,563	8	13	87.8	87.9
32	兵庫県	55,073	48,016	2	22	87.2	87.2
33	宮城県	21,626	18,795	0	7	86.9	86.9
34	埼玉県	68,168	58,968	16	100	86.5	86.7
35	山梨県	8,858	7,606	1	11	85.9	86.0
36	高知県	6,870	5,843	1	2	85.1	85.1
37	広島県	27,494	23,349	11	8	85.0	85.0
38	滋賀県	14,701	12,437	6	4	84.6	84.6
39	奈良県	13,906	11,731	1	6	84.4	84.4
40	福島県	20,251	16,992	0	4	83.9	83.9
	東京都	100,319	84,143	28	112	83.9	84.0
42	大阪府	84,628	70,531	106	84	83.5	83.4
43	北海道	47,854	39,482	13	13	82.5	82.5
44	沖縄県	16,835	13,695	0	14	81.3	81.4
45	神奈川県	82,292	66,188	39	164	80.5	80.6
46	福岡県	48,171	38,723	5	16	80.4	80.4
47	鹿児島県	16,909	13,511	0	2	79.9	79.9

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

表1-4 2010年度 第4期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果 2011年3月31日現在、最終評価
2011年8月31日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は、2010年4月1日現在の第4期対象者の数、②、③、④は2010年度における接種者の数
MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

順位	都道府県	2010年度 第4期					
		95%以上	90~95%未満	80~90%未満	70~80%未満	70%未満	
		第4期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,214,161	956,362	1,144	2,359	78.9	79.0
1	山形県	12,148	11,142	4	1	91.8	91.7
2	新潟県	23,506	21,300	4	12	90.6	90.7
3	富山県	10,156	9,180	4	16	90.4	90.5
4	島根県	7,222	6,508	12	3	90.3	90.2
5	福井県	8,388	7,553	0	6	90.0	90.1
	秋田県	10,676	9,600	7	21	90.0	90.1
	佐賀県	9,569	8,607	3	7	90.0	90.0
8	岩手県	13,983	12,385	1	3	88.6	88.6
9	鳥取県	6,186	5,423	0	3	87.7	87.7
10	石川県	11,462	10,016	6	12	87.4	87.5
11	青森県	14,651	12,642	1	6	86.3	86.3
12	三重県	18,590	16,024	4	10	86.2	86.3
13	和歌山県	10,449	8,947	2	4	85.6	85.7
	長崎県	16,097	13,764	14	8	85.6	85.6
	長野県	21,530	18,404	16	85	85.6	85.9
16	岐阜県	21,452	18,325	7	14	85.5	85.5
17	静岡県	34,931	29,776	13	28	85.3	85.3
18	熊本県	19,081	16,232	5	16	85.1	85.2
19	山口県	13,766	11,699	5	10	85.0	85.1
20	愛知県	70,165	59,250	30	97	84.5	84.6
	香川県	9,377	7,913	8	9	84.5	84.5
	宮崎県	12,163	10,261	11	6	84.5	84.4
23	徳島県	7,619	6,414	1	1	84.2	84.2
24	栃木県	19,671	16,532	4	9	84.1	84.1
	愛媛県	14,463	12,136	22	65	84.1	84.4
26	岡山県	18,843	15,763	32	63	83.8	84.0
27	大分県	11,671	9,740	31	42	83.7	83.8
	茨城県	29,869	24,988	10	30	83.7	83.8
29	群馬県	20,123	16,659	31	36	82.9	83.0
30	兵庫県	54,615	44,168	55	101	81.0	81.1
31	奈良県	14,582	11,728	7	21	80.5	80.6
32	山梨県	9,468	7,564	8	8	80.0	80.0
33	高知県	7,389	5,893	13	9	79.9	79.9
34	鹿児島県	18,810	14,931	2	11	79.4	79.4
35	京都府	23,245	18,345	43	44	79.1	79.1
36	宮城県	22,765	17,922	3	14	78.7	78.8
	広島県	27,524	21,625	36	33	78.7	78.7
38	北海道	51,375	40,306	98	131	78.6	78.7
	福島県	22,192	17,429	6	8	78.6	78.6
40	滋賀県	14,390	11,251	21	98	78.3	78.9
41	福岡県	48,706	37,920	37	59	77.9	78.0
42	沖縄県	17,497	13,218	3	21	75.6	75.7
43	埼玉県	68,510	51,337	59	239	75.0	75.3
44	千葉県	55,814	41,706	46	181	74.8	75.0
45	大阪府	81,651	58,381	228	191	71.8	71.7
46	東京都	97,508	65,294	67	274	67.0	67.2
47	神奈川県	80,313	50,161	124	293	62.6	62.8

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入